

PORT JOURNEY YOKOHAMA ⇄ **KAOHSIUNG**  
ANDY AYAKA YAMAMOTO EXHIBITION 2019/6/1 SAT-6/7 FRI

# 永恆的故事 — THE ETERNAL STORY

ポート・ジャーニー・プロジェクト 横浜⇄高雄  
山本アンディ彩果展「永恆的故事」2019年6月1日(土)ー7日(金)

主催: 駁二藝術特区 (THE PIER-2 ART CENTER)  
協力: 象の鼻テラス

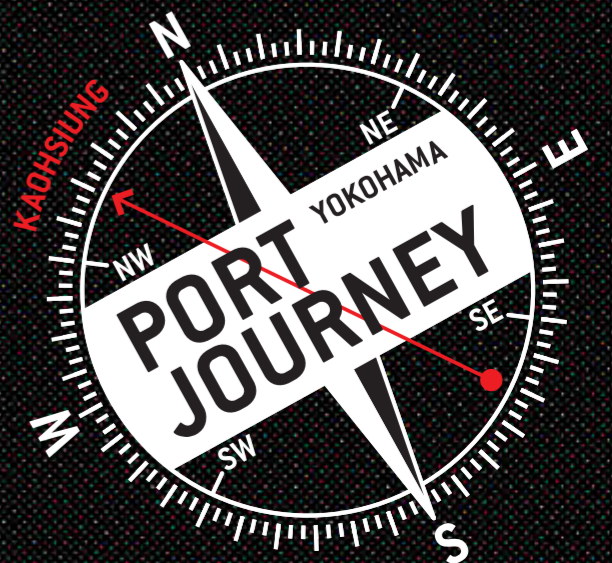
ORGANIZED BY THE PIER-2 ART CENTER  
IN COOPERATION WITH ZOU-NO-HANA TERRACE

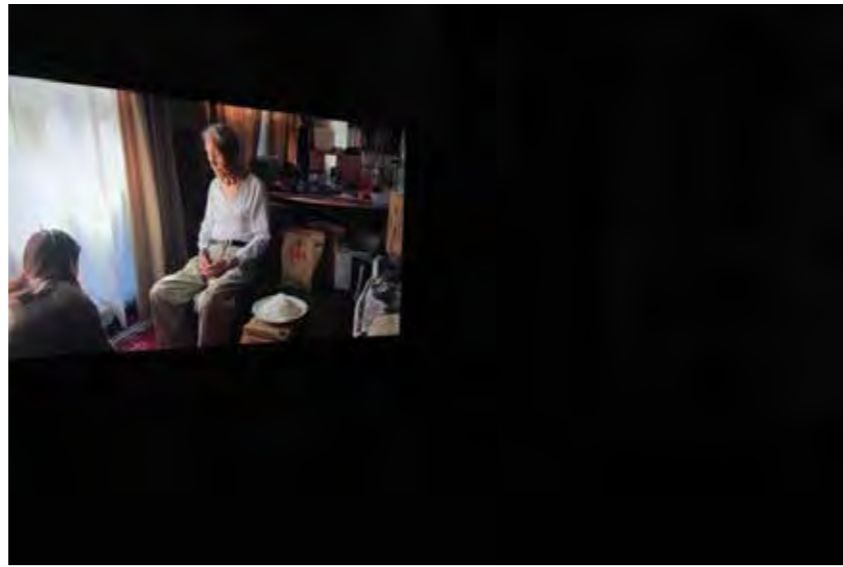
会場: 駁二藝術特区 (THE PIER-2 ART CENTER)  
VENUE: THE PIER-2 ART CENTER

↓  
ZOU-NO-HANA  
TERRACE 象の鼻テラス

THE PIER-2  
ART CENTER  
駁2藝術特區

PAIR  
Pier-2 Artist In Residence





ABOUT THE PROJECT

忘れゆく旅の記憶をとどめる

山本アンディ彩果は、失ってゆく記憶をとどめようとする行為と、果物などを美しいままに保存する砂糖漬けという技法の類似性に着目し、作品制作を通して記憶についての考察を行っている。山本が砂糖漬けという手法で作品をつくり始めたきっかけは、認知症の祖父との二人暮らしだった。一瞬前の出来事ですらすぐに忘れてしまう祖父を前に、記憶が消えたり曖昧になることはまるでフィクション(=フィクション)の本を砂糖漬けにしていく作品「エターナルストーリー」を発表しはじめた。刻々と溶けていってしまう薄い保存方法を用いることで、どうしても忘れていってしまう記憶に対する自覚と、それと同時に記憶が永遠に残ることを願う思いの両面を表している。今回、山本は高雄の駁二藝術特区 (The Pier-2 Art Center)にて約40日間の滞在制作および展示発表を行った。現地で開催した砂糖や本を使って制作した海外では初めての展示となった。また、他者とのコミュニケーションが取りづらい環境下におかれた自らの状態や、高雄に滞在した旅の記憶を砂糖漬けの手法で表現した作品「永恆的故事」(=台湾語でエターナルストーリーの意)の帰国展を象の鼻テラスで行った。

TO KEEP MEMORIES OF THE FORGETTING JOURNEY

Yamamoto's work addresses memory loss as she found something similar to the desire to hold on to our memories and the method of sugar coating that the beauty of fruits will be preserved by crystallizing. Yamamoto started using sugar crystallization while living with her grandfather, who was losing his memories through dementia. His behavior, how he forgot things which had just happened or the way he became confused, was like fiction to her. The experience moved her to work on her series "The Eternal Story", which she started by coating a fairytale book with sugar. By using the sensitive and fragile material of sugar, which melts from time to time and is a delicate way to preserve objects, she reminds us that memories will disappear, however much one may wish they stay forever.

記憶を留める力は砂糖漬けで保存をするのと同じくらい繊細なものだ。山本アンディ彩果は、いずれは溶けてしまう砂糖漬けを手法とするアーティストで、「日常の記憶の物語を保存する」ことをテーマに古い本を砂糖漬けにする。この展覧会で鑑賞者は、アーティストが滞在中に選んだ高雄の古い本を通して、彼女が何を記憶にとどめ、いかに「高雄らしさ」を表現しているのかが発見する機会を得ることだろう。

簡嘉諭(ディレクター) 駁二藝術特区運営本部 / 高雄市政府文化局

The power to keep memories is as delicate as the sugar preservation. The artist, Andy Ayaka Yamamoto, continues to work on sugar, which gradually melts anyway, to preserve old books under the theme of "preserving stories of daily memories." In this exhibition, the audience will have the opportunity to discover Takao's old books that artist chooses during her residency, and how she remembers and displays the "Takao-ness"

Chia-Lun CHIEN (Director) Pier-2 Operation Center / Bureau of Culture Affairs, Kaohsiung City Government

DIRECTORS NOTE

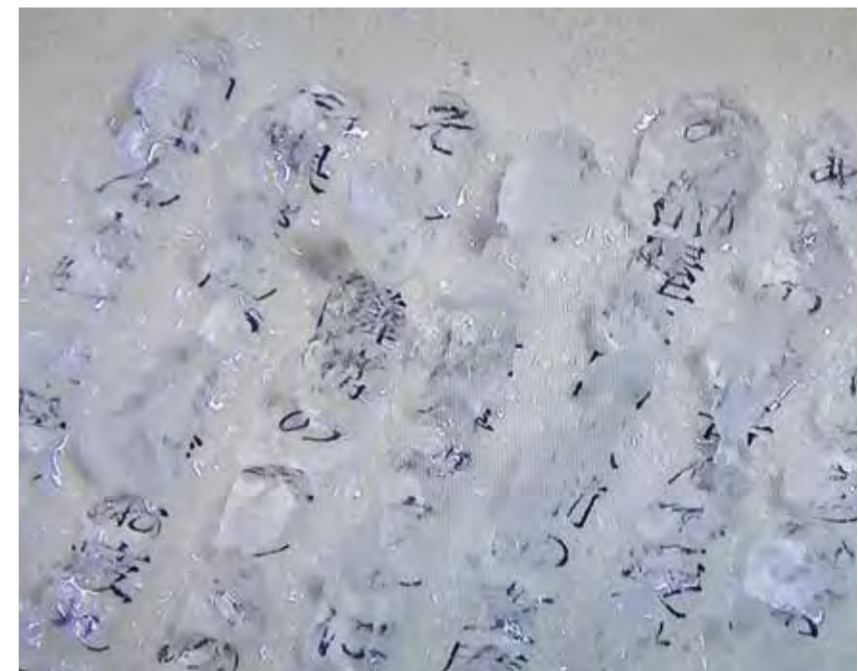
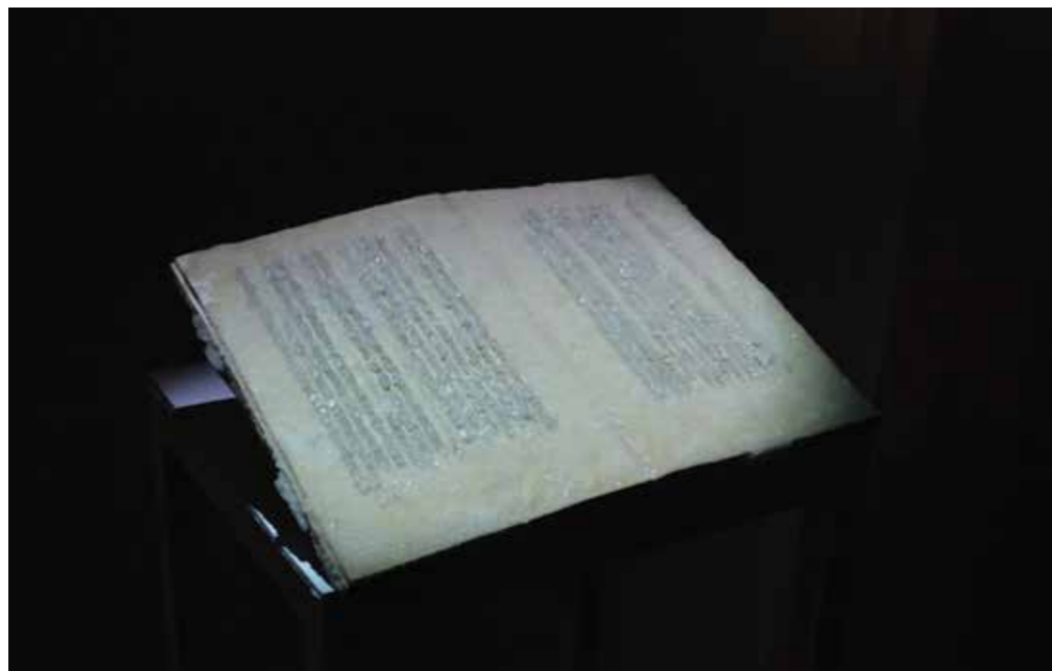
私はこの旅で、自分が初めて触れる物事をどんな風に記憶していくのかが観察していた。初めて立つ、言葉も文化もわからない高雄という場所は、それに最適だと思ったからだ。記憶した物事は、頭の中の図鑑や教科書に収まってくような感覚があった。でも、それも取られている気がした。このイメージを形にするために、私が高雄で記憶した物事と関連のある本を探した。言葉がわからないまま、店主と手振り手振りでコミュニケーションをとりながら、本の内容を覚えてもらった。そうして選んだ本もまた、私の記憶とは少しずつズレている気がした。でも、その曖昧さこそが私の高雄の記憶だった。そして選びとった本を一冊ずつ「砂糖漬け」にしていった。食物を保存する方法である「砂糖漬け」は、認知症を患う祖父との生活の中で、人の持つ「記憶を守る力」のイメージとして浮かんだモチーフだった。守りながらも溶けていくし、崩れていく、そんなとても強い力で私達は記憶の保存をしている。

記憶を守る力は自分が思うよりもずっと弱くて薄い、記憶は最初から真実とはズレているのかもしれない。いつか、この旅の記憶があと話だったんじゃないかと思う時がきっと私自身にも来るんだ。と、そう思う。

山本アンディ彩果

1992年神奈川県生まれ。自分と他者との間に在る目に見えないもの可視化を軸に立体や映像インスタレーション等、様々な手法や素材を用いて表現制作を行う。現在は認知症の祖父と二人暮らしの事をきっかけに「砂糖漬け」の技法を使った「記憶の在り方」について考察する作品を制作している。

高雄で行った山本アンディ彩果のトークイベントの様子



PROGRAMS

ポートジャーニープロジェクト

横浜 - 高雄  
山本アンディ彩果展「永恆的故事」  
2019年6月1日(土) - 7日(金)

会場 駁二藝術特区 (The Pier-2 Art Center)  
主催 駁二藝術特区 (The Pier-2 Art Center)  
協力 象の鼻テラス

関連プログラム

トークイベント「手で記憶を残す」  
2019年9月28日(土) 13:00-14:30  
第一部 リンナーホールによるアーティストトーク  
第二部 山本アンディ彩果 x 大田充胤 (医師・批評家) トークセッション

ポートジャーニープロジェクト 横浜-高雄  
山本アンディ彩果 帰国展「永恆的故事 - エターナルストーリー」  
<スマートイルミネーション横浜2019 連携プログラム>  
2019年10月28日(月) - 11月17日(日)

会場 象の鼻テラス  
主催 象の鼻テラス  
協賛 駁二藝術特区 (The Pier-2 Art Center)  
企画制作 スパイラル / 株式会社ワコールアートセンター

PORT JOURNEY  
YOKOHAMA - KAHSIUNG  
ANDY AYAKA YAMAMOTO EXHIBITION  
永恆的故事 - THE ETERNAL STORY  
2019/6/1 SAT - 6/7 FRI

VENUE: THE PIER-2 ART CENTER  
ORGANIZED BY THE PIER-2 ART CENTER  
IN COOPERATION WITH ZOU-NO-HANA TERRACE

RELATED PROGRAMS

TALK EVENT "Leave memories by hand"  
2019/9/28 SAT 13:00-14:30  
Part 1: Artist talk by Chihlung Liu  
Part 2: Andy Ayaka Yamamoto x Mitsutane Ota (doctor/critic) Talk Session

PORT JOURNEY Yokohama - Kaohsiung  
Andy Ayaka Yamamoto Return Exhibition  
永恆的故事 - THE ETERNAL STORY  
<Smart Illumination Yokohama 2019 Participation Program>  
2019/10/28 MON - 11/17 SUN

VENUE: ZOU-NO-HANA TERRACE  
ORGANIZED BY ZOU-NO-HANA TERRACE  
IN COOPERATION WITH THE PIER-2 ART CENTER  
PLANNED AND PRODUCED BY SPIRAL/WACOL ART CENTER

